ボーリング柱状図

調　　査　　名　府中上下線外　道路災害防除事業に伴う業務委託

事 業 ・ 工 事 名　道路災害防除事業

ボーリングNo.	5	2	3	3	0	2	5	7	0	0	0

シートNo.

ボーリング名	KBor.No.1	調査位置	広島県神石郡神石高原町上野	北緯	34° 42’ 59.4380″
発注機関	広島県東部建設事務所	調査期間	平成28年 2月29日～平成28年 3月 3日	東経	133° 20’ 35.9880″
調査業者名		主任技師		現場代理人 / コア鑑定者 / ボーリング責任者	
孔口標高	TP 362.50m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	0°北 90°東 180°南 270°西
総掘進長	10.00m	地盤勾配	20° 水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機：東邦D-1 / エンジン：ヤンマーNFD-130型 / ハンマー落下用具：半自動型 / ポンプ：東邦製BG-3

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	粒度試験による土質区分	孔内水位／測定月日	標準貫入試験 深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量	N値	原位置試験 深度 m	試験名及び結果	試料採取 深度 m	試料番号	採取方法	室内試験	掘進月日
0	362.00	0.50	0.50		表土	褐			木根含む、径30mm以下の礫点在															
1	361.50	0.50	1.00	○	玉石	青灰			砂岩の硬質玉石、径200～250mm玉石2個															
2									崖錐堆積物 礫分40～80%含有し、礫は径5～20mmの角礫主体で偏在する 細粒分を含む、局所的に増大			1.15	2	2	2	6/30							
3												1.45												
												2.15	2	1	1	4/30							
												2.45												
												3.15	2	2	2	6/30							
4												3.45												
												4.15	3	3	4	10/30							
												4.45												
5												5.15	3	2	3	8/30							
												5.45												
6											3/3 6.40	6.15	3	3	3	9/30								
												6.45												
	355.60	5.90	6.90					緩い				7.10	15	35/2		50/12								
7						暗赤			基盤岩、少量の礫を含む凝灰岩、8.6m以浅は軟岩、8.6m以深は中硬岩 8.6m以浅、岩片軟質で割れ目密（岩片状コア主体）、8.6m以深で岩片は中硬質で割れ目疎となる（柱状コア主体） 割れ目の一部に薄い粘性土を挟む 幅5～10cm程度の割れ目密集箇所（礫状コア）あり（8.0m、8.4m、9.1m付近） 7.8～8.2m、8.4m付近礫岩挟む、層理面傾斜20～30° GL-8.2～8.7m間，掘削水全漏水。 岩級区分　6.9～7.2m（DH）、7.2～8.6（CL）、8.6～9.2（CM）、9.2～10.0(CH)			7.22				50/0									
						暗緑灰					3/4 7.85	8.00	貫入不能											
8					凝灰岩																			
						暗赤																		
9	352.50	3.10	10.00																					
10																								
11																								
12																								
13																								
14																								
15																								